

横浜市神奈川区地区センター
指定管理者選定委員会

選定結果報告書

令和5年8月

1 経緯

横浜市白幡地区センター第5期指定管理者の選定にあたり、横浜市神奈川区地区センター指定管理者選定委員会（以下、「選定委員会」という。）は、応募者から提出された応募書類の内容審査や面接審査（プレゼンテーション）を行いました。

このたび、選定委員会において、指定候補者及び次点候補者の選定を行いましたので、ここにご報告致します。

2 選定委員会 委員

委員長 伊東 英紀（子安通3丁目自治会 会長）
委員 井手 美由樹（中小企業診断士）
松本 安生（神奈川大学人間科学部 教授）
村松 晶子（学術博士）
柳澤 直人（神奈川区青少年指導員協議会 監事）

3 審査対象施設

白幡地区センター

4 指定候補者 選定の経過

項目	日程
第1回横浜市神奈川区地区センター指定管理者選定委員会（公募要項検討及びスケジュール確定等）	令和5年4月26日（水）
公募要項配布期間	令和5年5月15日（月） ～6月16日（金）
現地見学会	令和5年5月24日（水）
公募に関する質問受付（6件受付）	令和5年5月24日（水） ～5月31日（水）
公募に関する質問回答	令和5年6月7日（水）
提案書受付（2団体）	令和5年6月14日（水） ～6月16日（金）
第2回横浜市神奈川区地区センター指定管理者選定委員会（面接審査及び指定候補者選定審議）	令和5年8月3日（木）

5 選定にあたっての考え方

公募要項等によって示された評価基準項目に則して審査を行い、各委員の平均点を選定委員会の評点とし、評点順に指定候補者及び次点候補者を選定しました。

なお、候補者として選定するための最低基準点は、公募要項に準じ、200点満点中117点（加減点項目を除く評価基準項目の合計195点満点の6割）以上としています。

6 応募者の制限の確認

公募要項に定める「応募者の資格」「欠格事項」「応募者の失格」について各所轄に確認し、該当がないことを確認しました。

7 応募団体（応募順）

- (1) アクティオ株式会社
- (2) 特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ

8 審査結果

	団体名	委員平均点	委員評点	
			委員	
指定候補者	アクティオ株式会社	155.20 点	A	163 点
			B	138 点
			C	168 点
			D	155 点
			E	152 点
次点候補者	特定非営利法人 こらぼネット・かながわ	146.20 点	A	156 点
			B	131 点
			C	133 点
			D	151 点
			E	160 点

※各項目の評価点については、評点表に記載しています。

9 審査講評

- (1) 指定候補者：アクティオ株式会社 代表取締役社長 淡野 文孝

選定理由：世の中の動きに対する情報感度が高く、SDGs に関する取組など、多様な提案内容が評価できる。また、全国で多数の指定管理施設の運営実績があり、データベースを活かした自主企画事業の企画力が優れていた。加えて、職員研修計画の充実等、職員管理に強みがあり、安定した施設運営が期待できる。このような点を評価し、指定候補者として選定した。

- (2) 次点候補者：特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ 理事長 佐藤 潮

選定理由：区内在住者が団体に多く在籍していることから、地域ニーズの汲み上げや情報収集力に強みがあり、地域特性を踏まえた運営に期待ができる。また、貸出図書返却を区内地区センターのどこでも受付するサービスの提供や、WEBシステムによる施設予約情報のワンサイト提供など、白幡地区センターを除く区内すべての地区センター等の指定管理を行っている強みを活かし、利用者の利便性向上につながる具体的な内容の提案がなされていた。このような点を評価し、次点候補者として選定した。

横浜市白幡地区センター指定管理者選定結果(評点集計表)

評価基準項目		配点	アクティオ株式会社	特定非営利活動法人こらぼネット・かながわ	
1 基本条件の理解度 (20点)	1-1	・「施設の設置目的」や「区役所の施策上の施設の位置付け」及び施設内容、機能等を適切に理解し、これを踏まえた管理運営の提案がなされているか	10	8.40	7.80
	1-2	・「地域特性」を適切に理解し、地域ニーズを踏まえて、地域コミュニティの醸成や地域の連携に繋がる管理運営の提案がなされているか	10	8.20	7.80
2 公平性 (10点)	2-1	・全ての利用者に対し、公平な利用機会の提供が可能となっているか	10	8.40	7.60
3 安定性・安全性 (35点)	3-1	・安定的な管理運営を継続できる職員体制が取られているか	5	4.60	4.00
	3-2	・個人情報保護その他の法令遵守体制について明確に示され、職員の業務習熟、資質向上のための研修が十分に行われる計画となっているか	5	4.00	3.80
	3-3	・横浜市(区)防災計画等を踏まえ、公の施設としての役割を果たす計画となっているか ・地域と連携した日常的な防災への取組がなされているか	5	4.00	4.00
	3-4	・設備の故障、事故、犯罪等を未然に防ぐ管理運営体制が取られ、緊急時の対応や危機管理の対応が具体的に計画されているか	10	7.40	6.80
	3-5	・安全かつ安定した施設及び設備の維持管理計画、長寿命化に貢献する修繕計画となっているか ・建築局が実施する劣化調査や二次点検等に伴い、優先的に行うべき修繕等に対応可能な計画となっているか	10	7.80	6.80
4 運営の実施効果 (20点)	4-1	・地域コミュニティの醸成や地域の連携を促進させる具体的な取組などが提案され、地区センターの基本理念を効果的に達成する運営計画となっているか	10	7.60	7.40
	4-2	・利用者数、施設稼働率の向上に対し、有効な対策が示されているか	5	4.00	3.20
	4-3	・需要動向を踏まえた効果的な料金設定を行っているか	5	3.80	3.60
5 利用者ニーズの把握、利用者サービス向上の取組 (20点)	5-1	・利用者ニーズを捉えるための有効な手法が示され、施設運営に反映させる仕組みが具体的に提案されているか	10	7.80	7.00
	5-2	・利用者サービスを向上する取組について、具体的かつ現実的な提案がなされているか	10	8.00	7.60
6 効果的な自主事業展開 (25点)	6-1	・地区センター自主事業の趣旨に沿った計画となっており、地域住民の自主的活動や相互交流の促進が具体的に見込める提案内容となっているか	5	4.20	4.00
	6-2	・内容が多岐に渡り、幅広い層の住民が参加できる計画となっているか	10	8.20	7.40
	6-3	・質の高い事業を行う工夫が行われているか	5	4.00	3.20
	6-4	・地域住民が参加しやすい参加費設定を基本としているか、多彩で魅力的な事業の実施にあたっては妥当な参加費の設定となっているか	5	4.00	4.00
7 効率性 (25点)	7-1	・施設及び設備の維持管理計画に効率化の工夫が見られるか	5	4.00	3.40
	7-2	・収支計画は適切か ・感染症流行等の不可抗力の影響等で利用料金収入が減となった場合の具体的な対応方法が提案されているか	10	6.80	7.20
	7-3	・利用料金の増収や運営の効率化等により、指定管理料の削減に繋がっているか	10	7.00	7.00
8 積極性、意欲 (15点)	8-1	・本業務に取り組む姿勢や提案内容に強い意欲、積極性が見られるか	10	8.60	7.80
	8-2	・横浜市の重要施策の実現に向けて、積極的に取り組んでいるか	5	4.00	4.20
9 団体の資質・実績 (20点)	9-1	・団体の経営状況、社内体制、業務実績が本業務遂行上問題の無いものであるか	10	8.00	7.40
	9-2	・応募団体(共同事業体による応募の場合は代表団体)は市内中小企業等であるか	+5 0	0.00	5.00
	9-3	【現指定管理者に関する評価】(現指定管理者が提案した場合のみ該当) ・区の業務点検による評価や、第三者評価の結果等が優秀であり、仕様書「2 地区センターの管理に関する基本的な考え方」を上回る取組みができているか	+5 0 -5	5.00	
10 感染症等に係る対応 (10点)	10-1	・利用者が安全に施設を利用することができるよう、感染症拡大防止対策等の具体的な取組が提案されているか(感染防止対策、施設利用時のルール、施設予約時の工夫等)	5	3.80	4.00
	10-2	・必要かつ適切な対策を実施したうえで、利用者が積極的に利用・参加できるような工夫が凝らされた事業計画となっているか(自主事業計画含む)	5	3.60	4.20

(配点合計200点)

合計

200	155.20	146.20
順位	1	2

※評点は委員の平均とし、小数点第3位を四捨五入し 小数点第2位までを表記